



## 平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月6日

上場会社名 不二硝子株式会社 上場取引所 JQ  
 コード番号 5212 URL <http://www.silicox.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一 (TEL) 03(3617)5111  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 丸山 光二 配当支払開始予定日 -  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	581	△4.7	14	68.5	21	14.7	△32	-
22年3月期第1四半期	609	△2.1	8	△44.4	18	△31.9	6	△40.7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	△15	53	-	-
22年3月期第1四半期	3	19	-	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
23年3月期第1四半期	3,342	1,758	1,758	1,758	51.2	808	50	
22年3月期	3,306	1,833	1,833	1,833	54.0	842	67	

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 1,712百万円 22年3月期 1,784百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	-	-	-	-	7	50	7	50
23年3月期	-	-	-	-	-	-	-	-
23年3月期(予想)	-	-	-	-	7	50	7	50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	1,250	△0.6	25	3.0	30	△14.1	20	16.2	9	44
通期	2,450	△4.1	35	△54.5	40	△55.5	25	△51.5	11	80

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規　－　社　、除外　－　社

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更：有

② ①以外の変更：無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	2,142,000株	22年3月期	2,142,000株
23年3月期1Q	24,023株	22年3月期	24,023株
23年3月期1Q	2,117,977株	22年3月期1Q	2,118,163株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの平成23年3月期第1四半期の売上高につきましては、アンプル部門が増加した一方で管瓶部門及びその他部門が減少したことにより昨年実績を下回り、売上高5億8千1百万円（前年同期比4.7%減）となりました。

利益面につきましては、製造歩留りの向上や積極的な経費削減に取り組んだ結果、前年と比較して営業利益は1千4百万円（前年同期比68.5%増）、経常利益2千1百万円（同14.7%増）と増加しましたが、特別損失に投資有価証券評価損2千7百万円及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額として2千6百万円を計上したことに伴い、四半期純損失3千2百万円（前年同期は四半期純利益6百万円）となりました。

## 【参考】

## 品目別連結売上高

品 目	平成22年3月期第1四半期		平成23年3月期第1四半期	
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）
アンプル	127	20.9	142	24.6
管 瓶	425	69.8	388	66.9
その他	56	9.3	49	8.5
合 計	609	100.0	581	100.0

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3千5百万円増加し33億4千2百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金（純額）が6千3百万円及び投資有価証券が7千万円減少した一方で、現金及び預金が5千6百万円及び商品及び製品が7千8百万円増加したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して1億1千万円増加し15億8千3百万円となりました。主な要因は、社債が3千5百万円減少した一方で、長期借入金金が5千6百万円、賞与引当金が3千9百万円及び資産除去債務が2千8百万円増加したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して7千4百万円減少し17億5千8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が4千8百万円及びその他有価証券評価差額金が2千3百万円減少したことによるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4千5百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には4億9千5百万円となりました

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、5千1百万円（前年同四半期は、9千2百万円の減少）となりました。これは主にたな卸資産の増加による支出7千5百万円及び法人税等の支払による支出2千3百万円があった一方で、減価償却費の増加2千万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額による増加2千6百万円及び賞与引当金の増加3千9百万円並びに売上債権の減少による収入6千3百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9百万円（前年同四半期比26.1%減）となりました。これは主に定期預金の払い戻しによる7千2百万円の収入があった一方で、定期預金の預け入れによる支出7千8百万円と有形固定資産の取得による支出1千3百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、4百万円（前年同四半期比86.0%減）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出4千3百万円及び社債の償還による支出3千5百万円があった一方で、新規の長期借入金による収入1億円によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成22年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想についての変更はございません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益および経常利益が120千円減少し、税金等調整前四半期純損失は26,548千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は28,056千円であります。

#### ② 「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純損失（△）」の科目で表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	320,959	264,504
受取手形及び売掛金(純額)	542,755	606,185
有価証券	268,718	262,718
商品及び製品	522,559	444,153
仕掛品	682	2,163
原材料及び貯蔵品	39,522	41,297
未収入金	49,763	39,558
繰延税金資産	48,805	31,884
その他	6,880	1,200
流動資産合計	1,800,646	1,693,666
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	325,631	329,173
機械装置及び運搬具(純額)	183,909	189,378
土地	448,316	448,316
その他(純額)	39,027	36,841
有形固定資産合計	996,885	1,003,710
無形固定資産	1,033	1,033
投資その他の資産		
投資有価証券	459,545	529,855
その他	99,812	93,741
貸倒引当金	△15,587	△15,587
投資その他の資産合計	543,770	608,009
固定資産合計	1,541,689	1,612,753
資産合計	3,342,335	3,306,419

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	140,497	122,554
1年内返済予定の長期借入金	188,150	171,500
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
未払法人税等	34,335	24,323
未払事業所税	1,761	7,268
賞与引当金	97,038	57,149
その他	111,431	101,625
流動負債合計	643,213	554,420
固定負債		
社債	180,000	215,000
長期借入金	282,900	243,425
繰延税金負債	61,114	79,237
退職給付引当金	167,441	162,384
役員退職慰労引当金	220,887	218,490
資産除去債務	28,128	—
固定負債合計	940,470	918,536
負債合計	1,583,683	1,472,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	1,413,620	1,462,400
自己株式	△8,397	△8,397
株主資本合計	1,512,906	1,561,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	199,484	223,061
評価・換算差額等合計	199,484	223,061
少数株主持分	46,261	48,715
純資産合計	1,758,651	1,833,462
負債純資産合計	3,342,335	3,306,419

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	609,825	581,086
売上原価	488,131	456,785
売上総利益	121,693	124,300
販売費及び一般管理費	112,855	109,410
営業利益	8,838	14,890
営業外収益		
受取利息	378	163
受取配当金	8,934	8,038
受取賃貸料	2,059	1,820
その他	945	2,066
営業外収益合計	12,318	12,089
営業外費用		
支払利息	2,295	2,503
賃貸費用	—	2,072
その他	185	976
営業外費用合計	2,481	5,552
経常利益	18,674	21,427
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,147
特別利益合計	—	12,147
特別損失		
固定資産除却損	—	81
投資有価証券評価損	—	27,173
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	26,427
特別損失合計	—	53,682
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,674	△20,107
法人税、住民税及び事業税	16,003	34,245
法人税等調整額	△2,221	△19,003
法人税等合計	13,782	15,241
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△35,349
少数株主損失(△)	△1,869	△2,454
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,762	△32,894



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,674	△20,107
減価償却費	20,453	20,378
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△12,147
投資有価証券評価損益(△は益)	—	27,173
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	26,427
賞与引当金の増減額(△は減少)	37,925	39,889
貸倒引当金の増減額(△は減少)	55	△49
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16,287	2,397
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,623	5,057
受取利息及び受取配当金	△9,313	△8,202
支払利息	2,295	2,503
売上債権の増減額(△は増加)	△123,772	63,478
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,541	△75,150
仕入債務の増減額(△は減少)	20,403	17,942
未収入金の増減額(△は増加)	5,869	△10,204
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,196	△6,085
その他	10,530	△3,570
小計	△69,526	69,731
利息及び配当金の受取額	9,175	8,082
利息の支払額	△2,636	△3,133
法人税等の支払額	△29,247	△23,543
営業活動によるキャッシュ・フロー	△92,234	51,135
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△127,912	△78,505
定期預金の払戻による収入	124,784	72,000
有形固定資産の取得による支出	△9,566	△13,023
投資有価証券の取得による支出	△564	△652
投資有価証券の売却による収入	—	16,318
その他の支出	△185	△6,071
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,445	△9,933
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△43,875	△43,875
社債の償還による支出	△10,000	△35,000
配当金の支払額	△5,212	△6,378
その他の支出	△12,174	△10,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,737	4,024
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△76,942	45,226
現金及び現金同等物の期首残高	488,221	450,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	411,279	495,759

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、セグメントが単一であるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。